

議会報告会実施報告書

開催日時	平成28年4月25日 19時00分 ～ 20時15分
開催場所	川津公民館
出席議員	(班長) 東山光徳 (司会) 出田泰三 (記録) 出田泰三 (副議長) 大藤匡文 (班員) 村井孝彦, 出田泰三, 野角満昭, 若杉輝久, 楠井常夫
参加市民数	17人 (男性15人, 女性2人)
実施内容	<p>議会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶 大藤 匡文 ・出席議員自己紹介 ・委員会報告 <ul style="list-style-type: none"> 予算概要 若杉輝久 総務消防委員会 村井孝彦 教育民生委員会 楠井常夫 市民建設委員会 野角満昭 坂出北フルインター 建設促進特別委員会 若杉輝久 ・質疑応答 ・意見交換会 ・閉会挨拶 東山光徳
	<p>質疑応答</p> <p>〈質疑〉 市債の状況。過去から推移や上限、現在どうなっているか説明して頂きたい。</p> <p>〈回答〉 市債残高の推移について、平成元年には194億円、平成15年に265億円程度になった。そこから様々な適正計画を立てて、平成28年には222億円と見込んでいる。今後とも、市議会も厳しく見て行きたい。</p> <p>〈質疑〉 市民一人当たりだとどの位になるのか。</p> <p>〈回答〉 43万円程になる。</p> <p>〈質疑〉 これは今後増える？それとも減る予定？</p> <p>〈回答〉 市の活動は、何にもしなければお金は要らない。ところが、何か事業をしようというとならだけのお金が必要。今後、例えば旧市立病院の跡地の問題であるとか、お金を投資しなければいけない事業が多くあるので、増える、減るといのは一概には言えない。</p> <p>減らす事を私達は目標にはしているが、必要な事業はしなければならない</p> <p>〈質疑〉 市債の返還計画はどのようにお考えか？</p> <p>〈回答〉 返済計画は、事業した時に必ず借金をする。その中で、全体</p>

的なバランスを考えながら返済はして行くが、全体的な要素の中で返済をやって行く。そういう中で、公債費比率を12%以内に抑えて行く。それでバランスを考えて行くというのが現状。それと今、基金でも36億円位あるが、今の予算がどうなっているかという、基金をくずして運営し、バランスを保ちながら返済をしている。

〈質疑〉 国の予算だって返済計画を黒字化しようとやっている。それだと「いつまで借金が残るのか」という問いに対する答えになっていないと思うが、その計画を教えてください。

〈回答〉 今、資料ないので詳しく言えないが、222億円のうち3億円を利子の返済に充てている。それがいつ終わるかと言うと中々答えが出ない。

〈回答〉 借金自体は無くならない。

〈質疑〉 無くならなくても、減らす努力はしてもらわないと。

〈回答〉 例えば、当初は25年度時点で200億円切ろうと言う計画は立てていた。しかし、他に病院であるとかの事業が増えて来た。そこで財政的に赤字にならないように、我々が監視しながら、ここ数年は横ばい或少し増えるかもしれないが、長期的には200億円を切る事を目指して行くという長期目標はある。

〈質疑〉 どこかで歯止めをかけないと新しい事もできない。市債が減ってきていると思うと増えていったりする。やはり目標立てないと。

〈回答〉 今までは200億円切るように目標立てていた。しかし、全部借金を終わらすとしたら、事業ができない状態にもなる。そのバランスが中々難しい。一方では整備もして行かないとならないので。予算もシビアになっているので努力していくのでご理解を。

〈質疑〉 市債が増えているということだが、市の資産で処分出来る物は無いのか？例えば、廃校になった学校でも処分したら維持費も要らないし、そういう事も考えて要らない物は処分して借金を軽くすべきと思う。また、事業によっては国等の補助金をうまく活用すべき。その延長で国を動かして早くフルインター化を促進すべき。地震もいつ来るか分からない。市議も意欲的に動いていただきたい。

〈回答〉 坂出市の広報で不動産の売却情報掲載している。

〈回答〉 例えば、市立病院跡地。今後どうするのかと今も言われている。旧病院を倒した後に市の財政がどうなっているか、時によっては「売らないかん」かも知れない。それは、その時にしっかりと判断して進めて行かないかん。それとフルインター化については、その方向性が出るの、我々が思っていたよりは早かった。様々な働きかけをしてようやくここまでたどり着いたというのが現状。できるだけ早く実現するように我々も努力したい。

	<p>〈質疑〉 フルインター化は、行政だけでなく、企業等を含めたネットワーク計画を作って、やっていただけたらと思う。</p> <p>〈回答〉 まず、準備段階調査、国から指定されたという事は、今年度3,150万円の予算付けて市がこういう効果があると調査して国が認める。その後、地区協議会に諮って土地所有者、騒音等を納得してもらう。そういう段階を踏まないとGOできないが、今、最短のスピードで進んでいると思う。</p> <p>〈要望〉 市民へも働きかけて皆で盛り上げて行かなければ。雰囲気づくりにお互い頑張っていていかないと。</p>
意見交換	<p>〈質疑〉 市税の滞納者の数と金額。また未納者への対応は？</p> <p>〈回答〉 はっきりした数字等については資料持ち合わせていないので、またお知らせするが、95%位。滞納に関しては、即、そんなに厳しい事は出来ないのでは、ハガキ等でお知らせして段階を踏んで面談をして、分納であるとか手順を踏み、中々応じられない場合には、市としてもやはり平等にしなければいけないので、「催告」等の段階を踏んで収納率を上げる努力をしている。</p> <p>〈質疑〉 94億円の95%といたら約5億円と大きな額。どうしても払えない人は仕方ないが、払えるのに払わない人、国民健康保険でもいる。やはりこういう人を厳重にしてもらわないと、払っている人が馬鹿を見る。</p> <p>〈回答〉 それに対しては委員会でも意見が出ている。その事についても、市側にはきちっと申し伝えたい。</p> <p>〈回答〉 今、国保の話出ているが、これも93%の収納率を確保しないと、国の補助率も変わってくるので、職員も一生懸命やっている。滞納者に対しては職員も訪問して、分割払い等色々相談に乗ってやっているのが現状。</p> <p>〈質疑〉 下水道が現在どういう状況になっているか。また、どういう計画を進めているか。</p> <p>〈回答〉 下水道事業は市の中心市街地を中心に、下水道計画区域とそうでない区域があって、範囲内で工事を進めている。今のやり方は、線が入っていない場合、例えば太い管は、この前商店街突き抜けたので、あれの枝線を張れるような条件作りはしているが、後は、地元の同意書を上げれば、そこは計画されるという風になっている。ちょっと全体を計画的にするという方向よりも、地元同意を優先してやってる。</p> <p>下水道地域以外は、合併浄化槽等に補助を出している。最近では、下水道計画区域でも中々、下水道が付かないところについて、もう辛抱できないからと合併浄化槽つけるがという場合の補助が出るようになり、活用もして頂きたい。</p>

〈質疑〉 そしたら今、家がどんどん建って行って、下水道設備とその兼ね合いがどういう状況になっているのか。それと、市内を優先すると言われたが、並行して進めて頂けないか。今の話を聞いていると（市街地以外は）何か取り残されている感じがする。また、何パーセント進んでいるのか。

〈回答〉 28%しかできてない。心配されているこの地域の下水化は無理です。

〈質疑〉 皆さんが努力されている事、市民へ広報して頂かないと分からないので、そこは十分説明していただいて、今後、どういう計画で進んでいるかビジョンを示して頂ければ助かる。

〈回答〉 僕らも、いつつくんやという質問受けるが、夢物語のような話になる。でも、今後下水をつければどんどん借金増える。それが良いのかという議論もでて来ている。色々、幅広く角度を変えて注視して行かなければならない。貴重なご意見と受け止めしっかりとやって行きたい。

〈回答〉 市街地でも「もう少し利用して下さい」ということを、市も言っているらしい。「つないだら金が沢山かかる」「払えない」「年寄り2人やが」といって、つながない人が多い。まちの中でそうだから、田舎だと到底採算が合わない。市の赤字が膨らむばかりになる。

〈質疑〉 川津にデマンドタクシー走っているが、利用する人が無い。何故かと言うと、電話予約だから。年寄りは分からない。循環バスのように時間を定期的にするなど、もう少し工夫すれば利用者も増えるのではないか。検討して欲しい。

〈回答〉 デマンドは分かりにくいと思う。西庄でも分かんという人がいる。改善出来る所はして行きたい。利用してもらわなければ何の意味も無いので。

〈回答〉 28年度に新しい公共交通連携計画を作る。今度の計画で、コース等の利便性を考え、利用しやすくするように、皆さんの意見も聞きながら検討をする予定。循環バスも同様。

〈質疑〉 市内には、子供を鍛える、子供が遊べるといった本当の総合運動施設が無い。例えば、番の州プールの跡地に野球場2面あるが、あそこを広場にして、300m位の広場でも構わないけど、子供たちが自由に伸び伸びと遊べる場にして欲しい。これを議員全員で考えて欲しい。議員全員でまとまって、子供たちを育てなければ、坂出市も大きくなる。頭が良くても体が弱いのでは一緒。丈夫な体を作るために、大きな多目的広場を作って欲しい。

〈回答〉 今の話、ごもっともで、今までも言ってきた。しかし結果的

に無いので、しっかりと要望あったということで、我々も頑張っていきたい。

〈質疑〉 坂出市も人口がどんどん減って来て、この先、丸亀市に吸収されるか高松市に吸収されるか、私ら住民は危機感を持っている。やはり、企業を誘致して。それから港の整備できていない。税関までとられている。こんなんでは坂出市の発展、全然望めない、人間減るの当たり前。坂出に住んでたっしょうがない状態。この危機感を、議会も行政も真剣に考えて欲しい。企業誘致と港湾整備。もっともっと力を入れて欲しい。

〈回答〉 企業誘致で雇用の場を作って行かないかんとので、今、力入れているが、すぐに答えがでない。港も、港湾整備となったら多額の費用がかかる。いっぺんにできない。

〈質疑〉 港湾にしても、坂出が金を出さなければ整備が出来ないと言わんじやなくて、県とか国が金を出して出来る様な対策に変えて行かないかんですよ。

〈回答〉 極端に言ったら、国が半分出たら、その半分は県、市はその半分。これはもう決まっている。で、大きな事業になったら市は借金せないかん。全てみてくれるという訳ではない。

重要港湾の指定受けているが、中々それがええんか悪いんかという議論もこれからしていかなければいかん。

〈質疑〉 高松にコンテナ持って行かれている。高松は道が狭くてものすごく便利悪い。あれだったら、坂出の方が道路は広いし、なんぼでも引っ張る余地はあると思う。市会議員、頑張ってもらわななら。

〈回答〉 今、徐々にではあるけれども着実に整備進めている。今のご意見を聞きながらしっかりやって行きたい。

〈質疑〉 さっき防災の四国の基地になるという話あったが、防災やったら、自衛隊が来ないかん。防衛庁を巻き込んで、金を出してもらって自衛隊の船が寄港できる護岸整備するなど、色々な案を出して説得していかないと。

〈回答〉 番の州もフルインター化も、備蓄基地も、国がちゃんと金を入れてやって下さいという思い僕らもある。それは、今からちゃんと整備して国等へ要望して行かないかん。言われた事はちゃんと考えている。